

議員一般質問目次

令和8年第3回定例会

No.	氏名	通告事項	頁
1	木村公也	1 町長4期目の公約実現に向けて	1
2	宮坂千尋	1 学校出入口周辺の安全対策について	2
		2 道路環境の維持管理と安全対策について	3
3	阿部薫	1 町有地利活用策は	4
4	隅田翔	1 エアコン等の設置補助	5～6
		2 子育て連絡ツールの統合化	6～7
5	鈴木良徳	1 地域おこし協力隊について	8
		2 総合運動場等指定管理の運営を問う	8～9
		3 総合運動公園芝生広場の元祖鯉のぼりは	9
6	阿部律子	1 女川原発は安全ですか	10～11
		2 定住目的の奨学金返還制度を	12
7	高野晃	1 国保の県統一による町への影響は	13
		2 国保減免制度の拡充について	14～15
		3 親水公園の充実と近辺の利用計画	15
8	宮元潔	1 DX推進ビジョンと具体的展開は	16
		2 中東情勢による物価高騰対策	17～18

【質問者8人・質問事項16件】

質問事項	質問の要旨
<p>1 町長4期目の公約実現に向けて</p>	<p>令和5年10月に、町長が4期目の当選を果たしてから2年8か月が経過しましたが、選挙が無競争だったことで、町長の選挙公報は町民には配布されませんでした。</p> <p>私なりに資料を収集し、町長の4期目の公約が10項目ほどあると理解しております。</p> <p>町長の4期目の任期4年（48月）のうち、既に32か月が経過し、残り16月となりました。つまり任期の3分の2が経過し、残り3分の1となったということです。そこで、4期目の公約実施自己評価を町長に伺います。</p> <p>また、町長選挙が無競争になった場合で、町長の選挙公報が町民に配布されないことから、その代わりに公職選挙法上許されるのであれば、「広報おながわ」に町長の公約を掲載することも考えるべきだと思いますが、選挙管理委員会書記長の考えを伺います。</p> <p style="text-align: right;">（質問の相手：町長、担当課長）</p>

質問事項	質問の要旨
<p>1 学校出入口周辺の安全対策について</p>	<p>小中学校出入口周辺において、安全面を不安視する声が寄せられています。児童生徒の安全確保の観点から、事故を未然に防ぐための対策が必要と考えることから、以下について伺います。</p> <p>(1) 学校駐車場内の一方通行について、進行方向や動線が分かりにくく、車両の通行に混乱が生じる場面があるとの声や、PTA、教職員から改善を求める声が寄せられています。現状をどのように把握していますか。</p> <p>(2) 校門から車両が出る際、見通しが悪く歩行者の確認がしづらい状況となっています。ミラーや注意喚起看板等の設置について、見解を伺います。</p> <p>(3) 学校出入口周辺は、坂道やカーブがあり、車両の往来の多い状況です。児童生徒の安全確保のため、ドライバーへの注意喚起を目的とした看板や路面標示等の設置について、見解を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、教育長、担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 道路環境の維持管理と安全対策について</p>	<p>町内道路で、設備や路面の劣化、樹木、つる植物の繁茂などが見受けられます。危険箇所の早期発見と適切な維持管理が重要であると考え、通行者の安全確保と事故防止の観点から、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 電柱や街灯に樹木やつる植物が巻き付いている場所が見受けられます。運転手の視界の妨げとなり、歩行者の安全確保等支障が出る可能性も考えられますが、危険箇所の把握や点検、県などの関係機関との連携について、見解を伺います。</p> <p>(2) 道路上の「止まれ」表示や区画線等が消えかかっている場所が町内で多く見受けられます。道路表示の維持管理や確認体制について、状況を伺います。</p> <p>(3) 歩道舗装の劣化により、アスファルトが砕け、砂利状になっている場所があります。子どもや高齢者等、いわゆる交通弱者の安全確保のため、歩道の点検や補修をどのように進めているのか、見解を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 町有地利活用策は	<p>町内に点在する町有地では、有効活用の観点から課題が残る土地が散見します。今回は全体的に遊休地のような状態になっていると感じている清水二丁目について伺います。</p> <p>(1) 女川スタジアム北側の対岸（旧女川町清水住宅周辺）から旧新田住宅付近までの町有地の現面積（坪数）及び主な地目について伺います。</p> <p>(2) いわゆる農福事業が清水地区では実施されていますが、こういった土地を活用して事業者が農地関係事業を「スタート」する場所として活用してみてはいかがでしょうか。</p> <p>(3) 女川スタジアム対岸から下清水橋にかけて、土砂置場となっている感じがあるが、親水公園の利用が活性化するよう、旧二小ランドのようなアスレチック遊具の設置や、桜といった広葉樹の植林により来訪者が木陰を散策できるようにするなど、清水二丁目全体の環境整備を進め、魅力向上を図ることで、親水公園も結果的に多くの方が訪れる場所になっていくと考えますが、今後の整備等の方針について伺います。</p> <p style="text-align: right;">（質問の相手：町長、担当課長）</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 エアコン等の設置補助	(1) 近年の地球温暖化に伴う夏季の過酷な暑さは、町民の命を脅かす災害レベルの危機と
	なっています。
	昨年、エアコン設置の必要性について質問
	した経緯がありますが、その後の町の熱中症
	対策の進捗や、現状をどのように捉えている
	か、見解を伺います。
	(2) 気仙沼市では、本年5月、高齢者世帯を対
	象に上限10万円のエアコン購入補助を開始し
	たところ、申請が殺到。6月議会で急遽増額
	補正を行うほどの大きな需要が顕在化してい
	ます。こうした県内自治体の先進事例や、命
	を守るための熱中症対策への公的支援の必要
性について、本町の認識を伺います。	
(3) 特に災害公営住宅の多くは、入居開始から	
約10年が過ぎ、2027年の各種規制とも重なり	
エアコンの一斉買い替え期を迎えます。	
電気代高騰などの経済的理由から更新を躊	
躇し、熱中症リスクに晒される町民を救うた	
め、独自の省エネ促進も含めたエアコン等購	
入補助制度の必要性を感じますが、町長の見	

質問事項	質問の要旨
2 子育て連絡ツールの統合化	解を伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)
	本町の子育て・学校連絡等は母子モ、コドモン、メール、LINEと子育て期間のステージや
	通う施設ごとに4つのツールが乱立し、使用する
	保護者にとっても負担となっています。
	この縦割りを排し、コドモンへ一本化する一気
	通貫の行政改革について伺います。
	(1) 現在の学校で使用しているeメッセージや女
	川プラスの連絡システムを、保育所で実績のある
	コドモンへ移行、一本化すべきです。
	保護者のアプリ乱立による煩わしさを解消
	して、教職員の業務効率化も図られますが、
	教育局の見解を伺います。
(2) 乳幼児期の健診結果の記録から児童クラブ	
までコドモンを拡大すべきです。アレルギー	
等の重要データをデジタルで安全に引き継	
ぎ、子どもの安全性を高めるとともに、現場	
職員の書類作成等の事務引継も軽減できると	
考えますが、見解を伺います。	

質問者 隅田 翔

質問事項	質問の要旨
	<p>(3) 出生から中学校卒業までをつなぐ一気通貫運用は、福島県磐梯町など先進地で成果を上げています。本町の規模なら低コストで導入可能です。</p> <p>福祉と教育の縦割りを排し、次世代のスマート子育てタウンを構築すべきですが、町長の総括を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、教育長、担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
1 地域おこし協力隊について	<p data-bbox="635 398 1386 667">人口減少や高齢化が進む地域に移住して、住民の生活支援や観光客誘致のための情報発信、農林水産業などに従事する地域おこし協力隊員の本町の現状について伺います。</p> <p data-bbox="635 701 1386 835">(1) 制度開始から現在まで、本町で受け入れた地域おこし協力隊の人数は何人ですか。</p> <p data-bbox="635 857 1386 1126">(2) 任期後に本町で起業や事業継承する場合、2026年度から特例で3年の任期を5年まで延長できるようになっていますが、延長をする協力隊員はいますか。</p> <p data-bbox="635 1160 1386 1429">(3) 全国の現状を見ると、2024年度までの5年間に任期を終えた隊員のうち、定住したのは70.3%でしたが、本町での地域おこし協力隊員の定住化率はどうですか。</p> <p data-bbox="930 1473 1386 1518">(質問の相手：町長、担当課長)</p>
2 総合運動場等指定管理の運営を問う	<p data-bbox="635 1630 1386 1809">(1) 附帯決議検証特別委員会調査意見書を踏まえて、管理運営の課題がどのように改善したのか伺います。</p> <p data-bbox="635 1843 1386 1977">(2) 例えば、総合体育館の夜間勤務状況では、係員が一人で屋外施設の貸館が重複している</p>

質問事項	質問の要旨
	<p>とき、体育館受付カウンターに「ただいま職員は不在です」等の表示がされ、事務室内は空っぽになっています。このことについて、施設利用者からの不満の声が多く聞こえていますので、即、改善すべきと考えますが、見解を伺います。</p> <p>(3) 総合体育館1階第3会議室を会議で使用せず、物置とコバルトーレ女川の選手の専用室になっており、目的外使用の疑いも考えられます。都市公園条例有料施設の一部を条例に基づく会議室で使用しない理由について伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、教育長、担当課長)</p>
<p>3 総合運動公園芝生広場の元祖鯉のぼりは</p>	<p>ゴールデンウィーク期間、昭和の時代から数十年にわたり子どもたちに夢と喜びを与えてきた芝生広場の鯉のぼりが消えましたが、その理由について伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、教育長、担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>1 女川原発は安全ですか</p>	<p>(1) 女川原発2号機は、1月14日に定期検査を実施。5月11日に原子炉を起動後、5月14日に発電を再開しましたが、5月16日に手動で原子炉を停止しました。</p> <p>女川原発2号機のタービン建屋地下2階復水器室（管理区域内）において湿分分離ドレンタンクの下流にある排水桝から、放射性物質を含む微量の湯気が発生していることを確認したためとありますが、どういう説明を受けましたか。</p> <p>(2) 5月19日には、女川原発2号機において緊急時対策所の代替電源設備として設置している電源車の発電機用の軽油タンクの接続ホースから軽油が滴下していることを確認したとありますが、同じくどのような説明を受けましたか。</p> <p>(3) 原子力規制委員会は「特定重大事故等対処施設」（いわゆるテロ対策施設）の設置の猶予期間について、これまでの「本体工事計画認可時から5年」から「営業運転開始時から5年」に変更する方針を決めました。</p>

質問者 阿部 律子

質問事項	質問の要旨
	<p data-bbox="719 398 1369 741"> 今年12月に期限を迎えるはずであった女川 原発2号機は猶予期間が3年間延長され、運 転停止を免れる見込みですが、ぜひ、規制委 員会に対して住民説明会を求めるべきではあ りませんか。 </p> <p data-bbox="927 779 1374 819">(質問の相手：町長、担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 定住目的の奨学金返還制度を</p>	<p>これまで何度か奨学金返還制度についての質問をしてきましたが、角度を変えて、本町に定住し、本町または近隣市に就業した方を対象とした、定住促進奨学金返還支援事業助成金のような制度を設けることで、奨学金返還で苦労している若者への支援につなげてはとどうかと考えます。そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) 石巻市は、これまでの医療・介護・福祉分野の資格を持っている若者に対する「奨学金返還支援事業助成金」の他に、市内に住み事業主に正規雇用された方を対象に、「石巻市定住促進奨学金返還支援事業助成金」の2種類が制度化されていますが、本町での実施について、町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 県内には、東松島市、大和町、加美町などの各市町に奨学金返還制度がありますが、女川町でも、ぜひ定住を目的とした若者への支援策として助成制度を設けてはどうか。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>1 国保の県統一による町への影響は</p>	<p>宮城県では、市町村の国民健康保険料水準統一に向けた議論が進められており、今年度から納付金のベース統一、令和12年から15年にかけて完全統一を目指しています。国保加入者の多くが高齢者や低所得者、事業者であり、物価高騰が続く中、保険料負担は町民生活へ直接影響する重要な課題です。</p> <p>(1) 保険料の水準統一により、女川町の国保水準は将来的にどのような影響を受けるのか。</p> <p>県内では現在、市町村ごとに保険料水準がありますが、統一によって女川町の加入世帯にとって負担が増えるのか、減る方向なのか町として試算は行っていますか。</p> <p>(2) 高齢化率や医療アクセスなど、都市部とは違う特殊事情などもありますが、県内一律制度で地域の実態が反映されるのか伺います。</p> <p>(3) 県統一後は、市町村独自施策が制限される可能性も懸念されますが、女川町として行っている国保関連の独自支援策、減免制度等は保険料水準統一後も継続できる見通しなのか、伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 国保減免制度の拡充について</p>	<p>近年の物価高騰に加え、エネルギー価格の上昇、生活必需品の値上がりなどにより、住民生活は大きな影響を受けています。特に本町の基幹産業である水産業や関連事業に従事する方々においては、海洋環境の変化や資材価格高騰など、収入面に不安定さを抱える世帯も少なくありません。</p> <p>そのような中、国民健康保険税は、被保険者にとって大きな負担となっており、場合によっては医療機関の受診抑制につながることも懸念されます。</p> <p>国民健康保険制度には、法定軽減制度や災害、失業、収入減少などに対応した減免制度がありますが、制度周知や申請主義により、本来支援を受けられる方が利用できていないケースも考えられます。</p> <p>(1) 本町における国民健康保険税減免制度の利用状況及び相談件数について、近年の推移をどのように把握していますか。</p> <p>(2) 物価高騰や水産業を取り巻く厳しい状況を踏まえ、収入急減世帯に対する減免制度について、対象要件や運用の柔軟化を検討する考えはありますか。</p> <p>(3) 制度が申請主義であることから、対象とな</p>

質問事項	質問の要旨
3 親水公園の充実と近辺の利用計画	り得る世帯への更なる周知強化や、申請支援
	を行う必要があると考えますが、見解を伺い
	ます。
	(質問の相手：町長、担当課長)
	清水3区にある親水公園ですが当初はきれいに整
	備され落ち着いた景観の良い公園でした。有志の
	方々が低木を植樹したり、インターネットでも利用
	者さんが撮ったきれいな写真もあがったりしていま
	したが、現在は利用者も少なく管理も雑な感じがし
	ています。
	(1) 親水公園をどのような位置づけで管理、整
	備していくのか伺います。
(2) 親水公園周辺地域の全体利用のイメージは	
整理されたのか伺います。	
(3) 低予算でできるドックラン等も造成しつつ	
自然、景観と一体性を持った集客ができる地	
域にしてはどうかと考えますが、見解を伺い	
ます。	
(質問の相手：町長、担当課長)	

質問事項	質問の要旨
<p>1 DX推進ビジョンと 具体的展開は</p>	<p>本年3月の施政方針において、「令和8年度はDXを進めていく」と力強く宣言されました。本町は震災後、全国に誇れるコンパクトシティを作り上げ、ハード面の復興を成し遂げました。この新しい町の基盤の上に、デジタル技術を活用して住民サービスを向上させるDXの取り組みは、女川町が次のステージへ進むための不可欠な「ソフト面のアップデート」であり、町長の方針を高く評価します。</p> <p>(1) DXを進めていくにあたっての推進体制と人材確保について伺います。</p> <p>(2) 高齢者にも優しい「書かない窓口」の導入など、DX推進により住民サービスの向上が図られると思いますが、推進する方向性について見解を伺います。</p> <p>(3) 町役場内のDXだけでなく、町内の民間事業者（水産業、観光業など）DXを進めるための支援策や、官民連携による地域DXビジョンについて、町長の考えを伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>2 中東情勢による物価高騰対策</p>	<p>現在、女川町内の地域経済を支える中小・小規模事業者は、経営の存続に関わる極めて深刻な事態に陥っています。長引くコロナ禍からの回復途上にある中、それに追い打ちをかけるように、中東・イラン情勢の緊迫化等に端を発する歴史的な物価高騰が直撃しているからです。</p> <p>具体的には、電気、ガスなどの生活に欠かせない「エネルギー価格の高騰」、仕入れに直結する「食品、原材料の高騰」、そしてあらゆる「資材価格の高騰」が同時に押し寄せています。</p> <p>さらに、物価高による消費者心理の冷え込みで売り上げは伸び悩み、事業者側も「これ以上はお客さんに負担をかけられない」と適正な価格転嫁ができずに、ただ身銭を切って耐え忍んでいるのが実態です。コロナ融資の返済本格化が重なり、事業継続を諦める寸前まで追い込まれている事業者の悲鳴が、私の下にも多数届いており、このままでは町内の雇用が失われ、地域経済の活力が根本から奪われかねません。</p> <p>当面の資金繰りが円滑になるような負担軽減対策や高コスト時代に適応する省エネ・省力化投資の促</p>

質問者 官 元 潔

質問事項	質問の要旨
	<p>進が必要と考えますが、現在の事業者に関する町の 状況認識と合わせて伺います。</p> <p>(質問の相手：町長、担当課長)</p>